

じん だ い

第78号

2025.1.30 (木)

発行：医療法人社団 欣助会 吉祥寺病院

調布市深大寺北町4-17-1 ☎042-482-9151
URL www.kichijoji-hospital.com



基本理念

患者様やご家族の側に立った医療
患者様の社会復帰を目指す医療
全職員相互の力を発揮できる医療



はりこ 幸福の白蛇

Contents

新年のご挨拶	2
【連載】本能寺からお玉ヶ池へ ～その②～	6
私の趣味紹介 ～ダンス～	9
～忘年会 2024 レポート～	10
【リレー連載】部署紹介 / 当院のおすすめメニュー	11
外来担当表 / 当院略図 / 編集後記	12

新年のご挨拶



理事長・院長 塚本 一

明けましておめでとうございます。

昨年は1月1日に石川県能登地方を震源とする地震が発生し、輪島市と志賀町では震度7を観測、広い範囲で津波も到達し400名を超える方が亡くなりました。

続く2日には東京羽田空港滑走路で、日本航空の旅客機と海上保安庁機が衝突・炎上しました。地震の救護に向う海上保安庁機の乗員は5名亡くなりましたが、日本航空の乗客・乗員379名全員が無事脱出でき、奇跡の脱出と各国から称賛されました。

昨年は年初から大きな災難にみまわれた1年でした。

海外に目を向けるとロシア・ウクライナ戦争はもうすぐ3年目に入りますが、終結の目処はたたず、11月には北朝鮮が軍部隊を派兵し、ロシア北朝鮮両国関係を事実上、軍事同盟に格上げしています。

同じくイスラエルとヒズボラの戦闘は、10月にイスラエルがレバノンに地上侵攻するなど戦争の拡大が懸念されます。

このように世界各地で戦争がおこり不安定な中で11月5日米大統領選でトランプ氏が勝利し、米連

邦議会の上・下院も共和党が過半数の議席を確保したことから今年より絶大な権力を振うものと思われる。

トランプ米大統領と親しく話げできた安倍元総理が暗殺されてしまったことは、返す返す残念でなりません。

日本国内に目を向けると経済、少子高齢化、物価高騰、安全保障など問題は山積みです。

その中で行われた第50回衆議院選では、自民党、公明党が大敗し、与党の獲得議席が過半数に届かず立憲民主党、国民民主党が大きく議席を伸ばしました。

自民党は、裏金疑惑が大きくクローズアップされ、このような結果になったのだと思います。

しかし、日本のマスコミは国民の本当に知りたい事や正しい知識をきちんと報道せず世論を操作している印象がぬぐえません。

国民民主党の党首が年収103万円の壁を打破すると頑張っている中、突然不倫問題が報道され、いつの間にか国民の注目がそれた感じがします。また暴言やパワハラであれ程叩かれた兵庫県知事が出直し選挙で再選した時は、マスコミ報道よりSNSの影響が大きかったのではないかとされています。

今の日本で、すぐにでも解決していかなければならない経済、少子高齢化、物価高騰、安全保障の問題をきちんと真摯に取り上げず、“やれ裏金だ、やれ不倫問題だ”とワイドショー的スキャンダルを主に取り上げ続けるマスコミに国民の不信が強まり、このような結果になったのではないかと考えています。

先日、元外交官の方とお話した際「自分はいろいろな国に赴任したが、日本国民は知的レベルが高い。正しい情報が与えられれば、正しい判断をする国民」と話されていましたが私もその通りだと思います。

マスコミには、本質的な問題を国民に正しく伝え



てもらいたいと切に願います。

医療や介護の世界に目をうつすと病院や施設は診療報酬や介護報酬が上がらない中、医師の働き方改革、物価高騰、少子化による労働者不足など支出ばかり増加し、経営状態がどんどん悪化しています。

近隣では、昨年7月老健くがやまが閉鎖され、9月には今の診療報酬体系では建て替え資金が出ないとの理由で吉祥寺南病院が閉院になりました。

以前ですと、閉院する前にM&Aで他の医療機関が吸収し、その地域の医療は守られてきたのですが、このままでは国民・都民がスムーズに医療が受けられない深刻な状況になるかもしれません。

病院は全国統一の診療報酬で収入を決められていますが、東京での最低賃金は1163円（最も低い県951円）と全国で最も高く、それは職員の給与に反映されます。また、土地など他の経費も高いことから病院経営の継続が難しい地域です。人口が集中している中で医療機関が成り立たない方向に進んでいる気がします。

吉祥寺病院に目をうつすと昨年の3大ニュースは
① 11月に東京都から常時対応型施設の指定を受けたこと
② 10月に訪問看護ステーションを立ち上げたこと
③ 9月より医局棟建築のための計画が始まったことです。

吉祥寺病院は、2009年から統合失調症に日本一強い病院になろうと努力してきましたが、それに加え2017年から救急、急性期医療にも力を入れてきました。

夜間や休日・祝日の入院を受け入れるためには若い医師の協力が欠かせないと2020年から専攻医の受け入れを始め、専門医を育成する基幹病院にもなりました。

専攻医は毎年入局してくれ2023年7月より365日24時間入院を受けられる体制が整いまし

た。それ以降、試行錯誤しながら受け入れを続けています。

東京都では区部5病院、多摩4病院と2つのエリアに分けて救急を受け入れています。当院は多摩エリアに属しています。

訪問看護ステーションについては昨年10月からスタートしました。

当院の訪問看護はかなり以前より活動していましたが、私が他の事業に手をとられステーション化をあまり打ち出さずしてきませんでした。

ステーション化の話は職員内部から湧き上がり、職員中心でステーションが始まりました。私が積極的に口を出して、スタートしたのではなく、職員の方から話が進んだことはとても嬉しく思っています。

今の医局は、新しい建物を建てた時、このくらいの広さがあれば十分と思い作りました。

しかし、救急・急性期に力を入れていく内に医師の数もどんどんと増え、今の医局では常勤医の机も十分確保できなくなりました。そのため医局の拡張工事を考え、今の医局の壁を取りはらい倍の広さに広げれば良いと思ったのですが、当直室の増設、医師の休憩室や会議室の不足など、もろもろの問題が出てきてしまい、医局と大会議室を含む医局棟を建築することとし、今着々と進んでいます。

病院経営が苦しい中、四苦八苦しながら今後の方向性を考え職員皆で協力しながらより良い医療の継続を考えていますので、今年もよろしく願いいたします。

<追伸>

東京精神科病院協会から推薦をいただいて昨年10月1日東京都功労者表彰を受けました。

これもひとえに皆様のおかげと感謝しています。これからも地域精神医療の発展に少しでもお役に立ちたいと思っています。

有難うございました。

看護部長

吉田 智世子



新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。例年と変わらず、昨年を振り返りながら、看護部が今年やるべきことを考えていきたいと思っています。

昨年は、精神保健福祉法の改定、診療報酬の改定がありました。精神保健福祉法の改定では、医療保護入院の入院期間に関する取り決めが厳密になったことと、虐待防止に関する対策が義務づけられたことが挙げられます。虐待防止に関しては、虐待防止委員会が設置され、委員会では、当院の虐待に関するマニュアルの整備と、虐待防止に関する研修の開催、虐待が起こった際の対応等を行っています。昨年の研修では、「医療従事者が知っておきたいアンガーマネジメント」というテーマで、横須賀共済病院 精神看護専門看護師の河野伸子先生のご講演をいただき、怒りのコントロールには、それぞれの「～すべき」を減らすことが有効というお話を伺いました。また、患者サービス向上委員会による虐待防止研修では、「日常の不適切対応から考える虐待防止」というテーマで、日常でありがちな職員の行動が、どんな虐待と認識され、なぜこのようなことが起こり、望ましい対応はどういったことなのかをグループワークしました。研修のまとめでは、このような不適切対応に気づくことが大切で、それを見過ごさず、お互いに注意しあえる環境にする必要があると強調されました。今回の研修のように、各部署で日常的に話題が挙げられ、皆で考えられる風土にしていけるよう、取り組んでいきたいと思っています。また、自身が気づかぬうちに虐待行為と受けとられが

ちな、不適切な言動や行動をとっていないかどうかを、セルフチェックリスト等で定期的に確認していけるようにしていきたいと思っています。

診療報酬の改定では、救急急性期入院料病棟の算定基準であるクロザリル導入者の確保に苦労しました。クロザリル委員会を中心に、候補者の推薦をしていただいておりますが、導入までに至らないケースもありました。これまで、クロザリル治療導入により、難治で長期隔離室を使用していた患者が、隔離室を使用せずに生活できるようになったり、退院して地域で生活できるようになった事例も多く、難治の患者には効果が見込まれる治療の一つです。今一度、入院治療が長期化している方や、薬剤調整がうまくいっていない方、長年の治療で処方薬が多剤となっている方など、受け持ち患者のクロザリル治療の再検討を治療チームで行っていただき、導入に繋げていただきたいと思います。

また、入院料通則の改定では、意思決定支援に関する指針を作成することが盛り込まれました。当院でも、「人生の最終段階における医療・ケアのプロセスに関するガイドライン」を作成しております。私事で言いますと、昨年は、親戚、友人との悲しいお別れが数件ありました。どの方も比較的高齢で、長く患って最期を迎えた方たちだったのですが、最期を迎えるにあたって、本人たちの意思を確認できなかった方もおり、そのような場合は、ご家族も心残りがあるようでした。当院でも、高齢で内科的な疾患が原因で悪化し最期を迎えた方のお看取りや、悪性腫瘍の方のお看取りが、ここ数年で増えている印象です。高齢化に伴い、今後も増える可能性があります。そういう時に備えて、私たちが、丁寧に患者や家族の意思を確認し、一緒に考えていけるような仕組みを充実させていきたいと考えています。

最後に、昨年は、看護の人手不足で多方面にご迷惑をおかけし、また、ご協力をいただき、ありがとうございました。今年も、救急急性期病棟常時対応型の維持、m-ECT 新規導入や在宅医療に関する仕組み作りなど、新たな取り組みがありますが、職員一丸となって取り組んでいきましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

事務長

根岸 麻矢



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

さて、令和6年度も残り3カ月となりました。令和6年度の病院目標は以下の通りです。

基本目標「培ってきた力に磨きをかけよう！」

- 1) 経営の安定化を図る
- 2) 精神科救急急性期病棟の安定した運営を維持する
- 3) 医療の質向上を図る
- 4) 地域連携と地域精神医療の充実を図る
- 5) やりがいの持てる職場づくりを行う

1)～5)の大項目に関しては、病院経営において重要な項目なのでほぼ毎年同じような文章になりますが、各項目に対して具体的な達成目標をあげています。

1)に関して、年間総入院数と各病棟入院患者数の目標数値を上げています。また、今年度は夜間(18時以降)の入院を積極的に受け入れることも目標にしています。11月に東京都の精神科二次救急医療機関として常時対応型登録することができたのでこちらはほぼ達成しています。入院数に関しましては、年末にインフルエンザの猛威があり2病棟閉鎖していた時期があるため、目標達成に向けて残りの3か月力を入れていきたいと思えます。

2)に関して、救急急性期病棟2病棟でクロザピン新規導入件数を数値目標にしています。院内の委員会の努力により予定ではほぼ達成見込みです。次

年度は数値を上げて行く方針にしていくか検討しています。

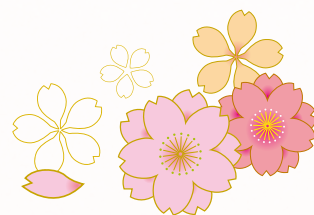
3)に関して、m-ECTを年度内導入すること、訪問看護ステーションを立ち上げ軌道に乗せる目標を掲げました。m-ECT委員会の努力により体制の構築はすすんでいます。購入機器や設備の問題も大きく詳細のマニュアル整備も必要なことから次年度に引き続き継続案件になりそうです。一方、訪問看護ステーションは院内訪問看護室の積極的な協力により、10月独立という形で立ち上げることができました。

4)に関して、大学病院との連携を深めること、在宅生活を維持するサポート体制を整えることを上げています。連携に関して企画運営会議Aチームの営業努力により達成見込みです。在宅サポートに関しては必要な診療報酬を取得しましたが、部署の配置の見当も含めることになりましたので次年度継続案件になります。

もう一つDCの年間受け入れ患者数も目標数値化しています。こちらはDC職員の営業努力により達成目指して残り3か月粛々と進めています。

5)に関してはイベントの開催として、企画運営会議Cチームによる「同期会」「夏のBBQ大会」、そして忘年会と達成していますが、これら病院目標の進捗情報の共有をする情報誌の定期発行が遅れているためこの場を借りる運びとなってしまいました。次年度は定期発行にも力を入れなければいけないと反省しています。

令和7年度の病院基本目標は「継続とチャレンジ～救急から在宅医療まで～」です。継続案件も多いので今年度の目標達成と次年度の基盤作りも合わせ、残りの3か月も吉祥寺病院は猛進していきます。



屠蘇酌むも わらちながらの
夜明けかな (小林一茶)

「じんだい」読者の皆様、
あけましておめでとうございます。

読者の皆様にとってこの
年が素晴らしい飛躍の年になりますように！

「本能寺からお玉ヶ池へ」の永き道行も、いつの
間にか5度目の正月を迎えました。ところで、正
月にも節句があるのをご存知でしょうか？正月の節
句は1月7日の「人日」です。この日は「節句」と
しては忘れられた(?)かも知れませんが、節句食
である「七草粥」は今でも残っていますね。

人日や 雪に転びし 人を診る (梅田真一郎)

この人日の句を詠んだのは、金沢大学医学部卒業
の整形外科医です。

[26] 東京、京都、上海

[17]の明智光秀の「【医】のネットワーク」。

これが、三百年の時を超えて江戸で「お玉ヶ池種
痘所」として結実したようです。そして、お玉ヶ池
種痘所(と、その末流・東京大学医学部)に止まる
ことなく、大いなる流れに拡がりゆき、私たちの「此
邦に生れたるの不幸」(by 呉秀三)を消し去って、
麗しき沃野千里へと変えて呉れるやも知れません。
もしそうなれば、これ程嬉しいことはありません。

「お玉ヶ池種痘所」の発起人(の一人)・三宅良斎
の長男・三宅秀には6人の子供(一男五女)が
いて、長男・鑛一が東大医学部精神病学第3代教授
になったこと、鑛一の長男・仁が東大医学部病理学
教授になったことにはこれ迄に何度か触れました。

三宅秀の長女・教は、東大医学部第一内科第二代
教授・三浦謹之助(1864～1950)の妻になりま
す。三浦謹之助が逝去した際の病理解剖の執刀者は
義甥・三宅仁でした。三浦謹之助・教夫妻の長男・
紀彦は医師ではありませんが、次男・義彰は、東大



著者近影

医学部を卒業して千葉大学医学部生化学教授になり
ました。三浦紀彦の次男(=三宅秀の曾孫)・三浦
恭定は、東大医学部卒業の血液内科医で、自治医大
教授、社会保険中央総合病院(現 JCHO 東京山手
メディカルセンター)院長を歴任された方です。

三宅秀の妹・峯は、佐々木東洋の妻になり([13]
で述べたように、東洋は三宅家の事実上の婿にな
ります。佐々木東洋は1870年(明治3年)大学
東校に入職しますが、当時の内科教授=テオドール・
ホフマンの通訳係が義兄(ながら9歳年下)の
三宅秀でした。ホフマン教授の臨床講義には、毎回
この義兄弟が同席しました。その3年後、校長の佐
藤尚中が辞職した折、東洋も一緒に辞めます。しか
しその翌年東洋は、尚中の4代後の校長・長与専齋
に請われて(大学東校改め)東京医学校の病院長に
なりました。後年(1882年)東洋は、杏雲堂醫院
(現・杏雲堂病院。@千代田区神田駿河台1丁目)
を開きます。世間からは名医と云われた佐々木東洋
ですが、どういう訳か夏目漱石は余り良く思ってい
なかったようで、こんなことを語っています。



佐々木東洋
出典：ウィキペディア

「……この医者（＝佐々木東洋）が大変な変人で、患者をまるで玩具か人形の様に扱う愛嬌のない人です。それではやらないかといえば、不思議な程はやって、門前市をなす有様です。あんな無愛想な人があれだけやるのは、やっぱり技術があるからだと思いました。」

医家・三宅家が**明智光秀**の長女・岸の**末裔**であることは以前にお話しましたが、岸の妹・**ガラシャ**の末裔（医家ではなく熊本藩重役の家系）にも医師になった人がいます。大阪大学医学部形成外科初代教授（現・JCHO 大阪みなと中央病院名誉院長）の細川**互**先生です。

織田信長末裔の**坪井信道**（初代）は、水戸藩医・青地林宗（1775～1833）の長女・**糸**を娶って5人の子供（3男2女）を儲けました。青地林宗は、日本で初めて物理学書を著したことから、医学よりも「**日本物理学の祖**」として有名な人です。

坪井信道は、長男・信友には2代目「信道」の名だけ継ぐことを許し、家督&家業は長女・牧の婿とした越中国高岡出身の塾生・**佐渡良益**に継がせて坪井信良（1823～1904）と名乗らせます。信良は1853年（嘉永6年）に福井藩医となり、5年後、発起人（の一人）としてお玉ヶ池種痘所を設立し、その6年後に幕府奥医師になり、徳川家茂（1846～1866）、慶喜（1837～1913）二代の将軍に仕え、最後の将軍・慶喜が戊辰戦争で大坂から江戸へ軍艦・開陽丸で退却した際に同行した人です。

実は徳川幕府は、もともと京都にオランダ式の大病院を建設することを計画し、その責任者に坪井信良を指名していたそうです。維新後幕府の医師たちは、新政府には仕えることなく慶喜に従って（駿府改め）静岡に下り、その地で京都で果たせなかった蘭方医たちの夢の病院を開きました。静岡病院（現・静岡市立静岡病院）です。その頭（病院長）には、お玉ヶ池種痘所発起人（の一人で三宅良斎が江戸に下った時の同居人だった）林洞海の長男・研海が就き、頭並（副院長）として坪井信良と戸塚文海（お玉ヶ池種痘所発起人・戸塚静海の養子。シーボルトの鳴滝塾出身。伊東玄朴、坪井信道と並ぶ江戸「三大蘭方医」の一人。）の二人が林研海を支えました。

お玉ヶ池種痘所の発起人・坪井信道（二代目）には子供がいなかったので、周防国三田尻（現・山口県防府市）出身の長州藩医・原頭道の次男・原航

三を（自身養子だった藩主・毛利元徳の命で）養子に迎え三代目信道とします。三代目信道は（長州藩 vs. 欧米4国の）馬関戦争に**軍医**として参戦しましたが、明治維新後は**軍医**ではない海軍軍人になり、コロンビアン・カレッジ（現ジョージ・ワシントン大学。軍医ではなかったのに、医学部ではありません。）に留学し、日清戦争では常備艦隊司令官（海軍中将）として参戦しました。

なお、坪井信道の妻・糸の妹（青地林宗の三女）の秀子は、摂津三田藩医でお玉ヶ池種痘所資金醸出者（の一人）・川本幸民（1810～1871）の妻になりました。川本幸民は、義父・青地林宗と同様（？）医学よりも他の分野で有名になった人です。幸民は、chemie（オランダ語。英語の**chemistry**）の日本語訳を「舎密」（by 宇田川榕庵）から「**化学**」に変えたことで「**日本化学の祖**」と云われています。

同じく糸の妹（林宗の四女）・宮子は、シーボルトの鳴滝塾の塾頭を務め「**蚕社の獄**」で永牢（＝終身刑）中に脱獄して6年間の逃亡生活の末捕えられた際に自害した高野長英（1804～1850）の妻です。高野長英は、「**偉人の街**」陸奥国水沢（現・岩手県奥州市。大リーガー・大谷翔平の出身地として有名。）出身の人で、お玉ヶ池種痘所開設に関わることは出来ませんでした。長英の支援者だった蘭方薬種商・斎藤源蔵が（長英に代わって？）唯一の医師ではない「**資金醸出者**」になりました。高野長英は、今では文字通り星（＝**小惑星 8133**）になって輝いています。

一方、坪井塾・日習堂の塾頭・大木忠益（出羽国米沢の郷医《無給武士》大木松翁の長男；1824～1886）は、坪井信道の次女・幾と結婚して坪井為春と名を改めて薩摩藩医になりました。坪井為春は、後年お玉ヶ池種痘所が前身である「**医学所**」の教授（当時の頭取は、佐藤泰然の次男・松本良順）になります。面白いこと（？）に、坪井家の人はそれぞれ主家を異にして、坪井信道は父子二代の**長州**藩医、信良は先ほど述べたように**幕府**奥医師にして将軍主治医でした。

坪井為春・幾夫妻の次男（＝信道の孫）・**坪井次郎**は、1862年（文久2年）江戸・芝浜松町（現・港区浜松町）に生まれ、医科大学卒業後母校の衛生学教室に入ります。坪井次郎が入学した時の医学部長心得は石黒忠憲でしたが、卒業時は校名が「**帝国大学医科大学**」になっていて学長は**三宅秀**でした。その後ドイツに留学した坪井次郎はロベルト・コッホ

(結核菌、コレラ菌の発見者；1843～1910)の下で学び、帰国後母校の衛生学助教授になります。そして1899年、坪井次郎は(三宅秀とともに)京都帝国大学医科大学建築設計委員になり、医科大学開学に当たっては、学長(兼衛生学教授)に就くことになりました。京都帝国大学医科大学初代学長・坪井次郎は、京都大学医学部の公式サイトには「初代医学部長」として掲載されています。(2018年ノーベル賞を受賞された本庶 佑 名誉教授は、33代、35代の二度医学部長を務められました。)

坪井次郎と三宅秀との縁は、医学界に止まりませんでした。1903年(明治36年)に発足した「学校衛生研究会」の顧問にこの二人が関わったのです。

1903年(明治36年)、夏風邪を拗らせた坪井次郎は、心内膜炎を続発して落命します。享年41。江戸生まれの織田信長末裔・坪井次郎の墓は、京都御所の北にある相国寺(足利義満開基)にありましたが、いつの間にか(?)東山の高台寺(=豊臣秀吉夫妻の寺)に移されています。

坪井次郎の長男・芳治(1868～1960)は、京都帝国大学医学部を卒業して慶應義塾大学医学部小児科に入局した後、1926年に上海の篠崎医院

(現・虹口区衛生服務中心=地域保健サービスセンター)に赴任しました。

余談かも知れませんが、仙台医学専門学校(現・東北大学医学部)に留学した魯迅の長男は周海嬰(1929～2011)と云う名です。海嬰を診察した縁で、坪井芳治は魯迅と友誼を結ぶようになります。また、魯迅の恩師(で小説「藤野先生」のモデル)藤野巖九郎の祖父・勤所が江戸の宇田川玄真の蘭学塾・風雲堂で学んだ折、芳治の曾祖父・坪井信道と親しい塾生仲間だった、という御縁もあります。

一月の 魯迅の墓に 花一つ (武馬久仁裕)

魯迅は日本との縁が深いようで、(余談の余談になりますが、)海嬰の娘・周寧は日本人カメラマンと結婚し、その娘(魯迅の曾孫)も日本で(北海道新聞社員として)暮らしています。

坪井芳治には一男三女がいましたが、長女(だけ)が医師になりました。芳浩の長女・門馬(旧姓坪井)不二子は、大阪女子医専(現・関西医科大学)卒業の産婦人科医です。不二子の長男・門馬恒夫も獨協医大卒業の消化器内科医です。



坪井信道日習堂跡(深川第二中学校)
出典: 日日是写真



坪井次郎
出典: ウィキペディア

私の趣味紹介 ～ダンス～

私の人生を彩るもの

ペンネーム クララ

幼少期から継続力がなく、飽き性の私が唯一継続していることといえば踊ることだと思います。4歳でクラシックバレエを始めました。いやいやながら通っていたのですが、初舞台を5歳で経験するとキラキラした衣装とお客さんの笑顔が嬉しく、踊ることが大好きになりました。

高校から大学ではダンスに興味を持ち、ヒップホップダンスやジャズダンスを始めました。今でも母と近所のスタジオに通っており、一番のリフレッシュする時間となっています。母の影響で始めた踊りですが一生の趣味となり、舞台での思い出は働いている今でも励みとなっています。



やっぱり趣味としては公言しない

ペンネーム シナモン

私はアイドルが好きで小さい頃はよくTVに映るアイドルと一緒に踊っていました。ただ、友達や家族にも見られたくなく、体育は苦手だったので、みんなと一緒に踊ることはなく、一人でずっと小さな趣味として続けていました。

最近だとSNSで踊ることや学校の必修としてダンスをすることが多くなり、趣味として公に言いやすくなっても、私はなぜか自信がなく黙っていました。ただ自分だけの内緒の趣味として。

吉祥寺病院に入職すると、「リズム体操」というプログラムがあることを知りました。「リズム体操」はダンスのように音楽に合わせて身体を動かす体操のことです。私の趣味が応用できるかも。と思い、EXILEのchoo choo trainや恋ダンスを皆さんが

しやすいようにアレンジして、いざ挑戦してみると、皆さんとても喜んでおり、その笑顔が素敵でした。少し自信がつけましたが、やっぱり趣味として公言するのは恥ずかしいので黙っておきます。



～忘年会2024 レポート～

2024年12月13日 吉祥寺エクセルホテル東急

企画運営会議 C チーム 河合

吉祥寺病院の職員が一堂に会し、恒例の年末忘年会が開催されました。普段は仲間同士ゆっくり話をする機会もなかなか持てませんが、部署をこえてお互いをより知ることができました。リラックスした雰囲気の中、学術賞の表彰、部署ごとに趣向を凝らして作成した動画の発表、豪華景品が当たる大抽選会など今年も盛りだくさんのパーティーとなりましたので、その模様をお伝えしたいと思います！

この忘年会では、部署ごとに「今年頑張ったこと」と題して動画を作成して発表することが恒例となっています。11月中旬から構想を練り、撮影を始め、業務の合間を縫って出演者になったり撮影者になったりアイデアを出し合いながら編集を楽しみました。筆者が所属する相談室では1年目2年目が撮影部隊となり大活躍。先輩に演技指導をする後輩の姿はとても微笑ましく、より一層の絆を深めることができました。流行りの曲にのせて踊るチーム、迫真の演技をみせたチームなど傑作が揃い、大盛り上がりのひとコーナーでした！

理事長、名誉院長、副院長をはじめ、先生や先輩方から日々の労いの言葉や人材の育成、病院の今後の展開についてのお話もいただき、ますます意欲が掻き立てられたことと思います。2025年もこの素晴らしい仲間たちと支え合いながら頑張っていこうと改めて感じられる忘年会となりました。

ちなみに……忘年会当日夜勤シフトで参加できなかった職員には豪華お寿司が届きました♪



頑張った画像制作風景

企画運営会議 C チーム企画「今年1年これを頑張った！」と題して各部署が映像を製作して忘年会で流しました。

原藤名誉院長(98歳)と医師、精神保健福祉士へ垣根を越えた交流

薬剤科は現在常勤5名、非常勤1名、6名の薬剤師が在籍しています。薬物療法の主となる薬の調剤を中心に他部署との連携を図りながら安全に薬剤の服薬が継続できるように努めています。

薬物療法では2018年にクロザリル準備委員会を発足し組織作り、2019年に医療機関登録完了、2020年6月より治療抵抗性唯一の治療薬であるクロザリルの投与を開始しました。現在入院19名、外来9名使用しています。

投与量、血液検査値、血中濃度の確認を行い副作用の回避を図っています。治療抵抗性のある患者さんのみならず、全ての患者さんの社会生活の場が増える事を願ってやみません。

その為には薬を継続して服用していただく必要があります。私たち薬剤師は服薬指導を通して、薬を継続して服用する意義と重要性をわかり易い言葉で伝えるように心がけています。

自己判断で薬を中止して再入院となる患者さんも少なくありません。なぜ薬を飲みたくないのか、飲みにくい、飲めない場合はどうしたら飲めるようになるのかを患者さんと一緒に考えて剤型の変更などを提案しています。服薬指導を行った患者さんが退院し作業所に通所するようになり、診察前やナイトケア参加後に、にっこり笑顔で私の名前を呼んで薬を飲んでますよと挨拶された時には薬剤師冥利に尽きる瞬間でした。患者さんの笑顔に私が元気をもらいました。

一人でも多くの患者さんに服薬指導が行えるようにぜひとも依頼をお願いしたいと思っています。

その他の業務として持参薬の確認、医薬品の安全管理、医薬品の情報収集 調剤薬局への情報提供、最近ではチーム医療の一員としてカンファレンス参加の機会をいただいています。力不足ではありますが精神科病院の薬剤師として研鑽に努めていきたいと思っています。

最後に薬剤科のメンバーを紹介します。

①出身地 ②趣味 ③モットー (好きな言葉)

E.S

①山形県鶴岡市 ②神社仏閣巡り、登山 ③一隅を照らす

T.H

①東京都世田谷区 ②プランター菜園 ③親切第一

I.Y

①東京都三鷹市 ②「第九」を歌う ③明日は明日の風が吹く

A.I

①福島県福島市 ②映画鑑賞 ③感謝の気持ちを忘れずに

S.N

①三重県南伊勢町 ②プロレス観戦、カメラ (練習中)

③実るほど頭を垂れる稲穂かな

E.N

①宮城県石巻市 ②ゲーム ③何事もポジティブに

薬剤科はチーム力を高め、みんなが協力し助け合って業務を行っています。吉祥寺病院とのご縁に一同感謝しています。チーム医療の一員としての薬剤科をよろしく申し上げます。

当院のおすすめメニュー

豆腐サラダ



材料

- ①レタス…………… 20g (葉が1～2枚)
- ②豆腐…………… 30g (3個100円の豆腐1/2位)
- ③トマト…………… 15g (中くらいの大きさが1/4個)
- ④きざみわかめ…… 1g (増えるワカメスプーンに軽く1杯)
- ⑤グリーンピース…………… 8g (スプーン1杯)
- ⑥ゴマドレッシングなど……………お好きなもの適当に

作り方

1. ①を適当に千切る
2. ②③をダイスカットする
3. ④を水に戻して適当に水を切っておく。
4. ⑤加熱して冷やしておく。
5. ①～⑤と⑥を混ぜて出来上がり。

外来担当表

● 初診

	月	火	水	木	金	土
第1週	畑	岡田	森	田澤	狩野	市川
第2週	中村	山室	永尾	宮崎	種田	秋山
第3週	畑	岡田	森	田澤	狩野	市川
第4週	中村	西岡	永尾	宮崎	種田	秋山
第5週	畑	岡田	森	田澤	狩野	市川

● 再診

	月	火	水	木	金	土
午前	土井 市川 森 田澤 種田	院長 土井 市川 西岡 山室 秋山	原藤 森 西岡 山室 岡田 南	市川 田澤 山室 畑 宮崎 中村	市川 森 西岡 岡田 畑 種田	森 西岡 山室 狩野 亀山
午後	南澤井	相馬	森(栄) 澤井	小島 山下	森(栄) 塚本 西本	

受付時間

- 月～金 午前 9時～11時 (初診・再診)
午後 1時～ 3時 (初診)
※午後の再診は事前予約の場合受け付けています
- 土 午前 9時～11時
午後 入院は受け入れています

当院は「敷地内全面禁煙」です。



調布市深大寺北町 4-17-1

編集後記

今年は冬が来ないのかと思っていたら突然の真冬到来です。職場のエアコンが壊れていたのが極寒でのPC打ちでした。夏の暑さもつらいですが冬の寒さもつらいですね。しかし寒い時の方が頭は冴るので仕事ははかどる気がしますので、やはり私は冬派です。

ペンネーム 素敵女子

2024年の漢字に『金』が選ばれました。筆者は、この漢字にはお金や財産だけではなく、価値や成功、輝きといった意味が込められていると考えています。皆さんにとって昨年はどういう『金』の年だったのでしょうか？ 2025年のスタートを迎えた今、今年の目標を考えるのも良い機会ですね。自分にとっての『金』が象徴する時間を振り返ることで、学びや気づきがあると思います。今年も価値ある一年にしていきたいと思います！

ペンネーム カツ井